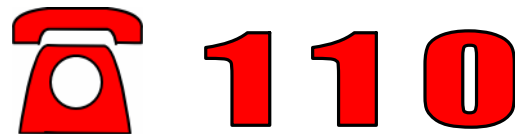


110番通報の正しい利用方法をお知らせします

その1：こんな時は、110番！



ダイヤルは 1 1 0
(局番なしの 110 ばん)



事件、事故等の発生など 緊急の対応を必要とする場合



すぐ駆けつけます

市民の皆さんからの110番通報では、昼夜を問わずリアルタイムでパトロールカーや交番などに無線指令により、警察官を現場に急行させ、事件や事故などの対応にあたります。

- ・ ドロボウなどの被害に遭った
 - ・ 倒れている人がいる
 - ・ 交通事故を起こした
 - ・ 不審な人がいる
- など このような時は、 **迷わず110番通報してください。**

110番のしくみ

110番は、県民の皆様に定着し、事件事故などの各種事案への早期対応に役立っています。県内のどこからかけても、警察本部通信指令課につながります。緊急時のホットラインとして、県民のみなさんと警察を結ぶ大切な役割を果たしています。

その2：緊急事態ではないが、ちょっと相談したいことがある！



ダイヤルは # 9 1 1 0
(局番なしの シャープ9110ばん)



犯罪の未然防止等に関する 相談がある場合



相談窓口どうぞ

「急ぐことではないが、ちょっと困りごとがある。」このような場合は、110番ではなく、「相談窓口」へお問い合わせください。また、最寄りの警察署にも設置されています。

#9100 または 警察本部直通電話	233-0110
岡山県警察署	270-0110



困っています！

平成19年11月末現在、県内の110番受理件数は、1日平均：484件。最近、携帯電話からの入電が大変多くなっています。岡山県警察署管内でも、警察官が現場に急行しても場所の特定にとまどう事例があります。

通話中は、できるだけ場所を移動せず、また通話が終了後は電源を切らないでください。くれぐれも、いたずら電話は絶対にやめてください。

